



# Job Change!

警察本部警務部

サイバー対策課 巡査部長

現在の仕事

2024年に民間のシステムエンジニアからサイバー犯罪捜査官として警察に転職。現在は捜査支援ツールの開発のほか、犯罪に使用された電子機器等の内容を精査し、証拠の解析や収集を行う。

## 民間のシステムエンジニアから警察へ

以前は金融機関のシステムエンジニアとして、システム改修、運用や地上企業向けのシステム開発支援を行っていました。新たなことに挑戦してみたいと考えていたときに、香川県警察（サイバー犯罪特別捜査官）の求人を見つけ、システムエンジニアの知識や技術を人や地域のために生かすことができると考え、香川県警察官に応募しました。



警察学校に入る前は不安でしたが、同期や教官など親切にしてくれました



初めは慣れない業務で大変でしたが、同僚・上司がサポートしてくれています

## 想像していたよりも フランクな職場でした

正直、警察官は、休みもなく勤務で、上司の方も怖そうといったイメージを抱いていました。しかし、いざ働いてみると、確かに仕事で忙しい時期もありますが、特別休暇等を利用して休めるときにはしっかりと休むということが職場内で浸透しており、職場全体の雰囲気も良く、上司の方々も気さくに声かけしてくれるので、当初のイメージとは全く違っており、驚きました。また、警察には昇任制度があるので、大卒や高卒といった学歴は関係なく、自分で努力した分だけ上位階級（キャリアアップ）を目指すこともできますし、生涯働くことを考えると、定期昇給のほか休暇制度や警察共済保険等の充実した福利厚生も転職して良かった点だと思います

OFF



休日は家族で公園などに遊びに行きます  
また隙間時間を見つけてスキルアップのための勉強をしています

## サイバー犯罪特別捜査官

コンピューターやインターネット等の高度な専門知識を活かしてサイバー犯罪の捜査、情報収集、被害相談や広報活動を行うサイバー犯罪捜査のスペシャリストです。

## 給与

【モデル(2025年採用)】  
大学卒業後、10年間IT企業で働いた後に警察に就職した場合

約 **35万4000円**

階級:巡査部長(32歳)  
地域手当、通勤手当、住居手当、10時間程度  
の超過勤務手当を含む

## 採用試験(経験者)

職務経験者採用選考試験を実施しています。受験には職務経験や国家資格を有している必要があります。

【試験日程】	
案内開始	7月上旬
一次試験	10月下旬
二次試験	11月下旬

## 採用後の処遇

採用後は様々な教養を受け、業務に必要な知識を学んでいただきます。

【経験者採用の場合】	
4月	警察学校における教養(6カ月)
10月	交番で実践実習(1カ月)
11月	警察署生活安全課で実践実習(2カ月)
2月	警察署刑事課で実践実習(2カ月)
4月	本部サイバー対策課へ配置

## 採用後のキャリアアップ

STEP	01	02	03	04
巡査部長	巡査部長	警部補	警部	警視
【主任】	【主任】	【係長】	【本部課長補佐・署課長】	【警察署長】
概ね20~30代	概ね20~30代	概ね30~40代	概ね40~50代	概ね50代
サイバー犯罪捜査、解析、取り調べ	サイバー犯罪捜査、解析、取り調べ	事件指揮	業務管理	事件の総括指揮官

